

生涯学習制度が変わります！

公益社団法人 日本理学療法士協会
生涯学習機構 理事 中川 法一

制度変更の目的とポイント

日本理学療法士協会(以下、協会)における生涯学習の制度化は、平成6年に新人教育プログラムが開始されたことにより始まった。その後、平成9年に生涯学習システムの専門理学療法士制度が導入され、現在に至っている。新制度は平成33年4月の開始を目指して準備を進めており、およそ四半世紀ぶりの大きな改定となる。

今回の改定の目的を端的に表わせば、「理学療法士の臨床能力の底上げ」と「努力(研鑽)をした会員が正当に評価される」ということである。そのためは、新人からの系統だった生涯学習プログラムの整備と社会からの評価が得られる制度設計が必要となり、大幅な学習時間増加が必

然的に求められる。
そこで今回の改定のポイントをまとめると以下のようになる。

- 一 **研修理学療法士プログラム**(現新人教育プログラム) および認定理学療法士プログラムの大幅な時間増加
- 二 **登録理学療法士制度**の新設により実質的免許更新制を目指す
- 三 **外部評価**が得られる水準に進化させ、認定理学療法士制度を医療広告ガイドラインにも合致するものに
- 四 **OJT(On the Job Training)の導入**
- 五 **e-Learning**の積極的活用
- 六 **外部評価機構の構築**

なお、専門理学療法士については、その領域における理学療法を学術的に追求するための、高度な専門的知

識・技術を有する者を想定して、分科学会(専門領域)で検討中である。

制度変更のスケジュール

現在、新制度の仕様が平成30年3月までに確定する予定で鋭意検討を行っている。現時点で平成33年4月の新制度開始を予定している。

新制度開始時点で、認定理学療法士資格を有する会員はそのまま資格の継続を認める方針である。また、履修年限が1年から2年に倍増するに伴い、現行の新人教育プログラムは打ち切る予定であるため、各士会において会員の不利益を最小限に抑えるように、次年度より新人教育プログラムの開講日を増やすなどの配慮を計画していただきたい。

平成33年
4月

新制度実施！

平成30年

新制度確定！

※ご注意※

新制度実施に伴い、現行の新人教育プログラムは打ち切られます。履修途中の場合も単位は無効になりますのでご注意ください。

※お知らせ※
記載内容が一部変更になります。変更内容は「会員限定コンテンツ」FAX通信バックナンバー（新生涯学習システム
制制度確定度 制度確定を最大1年間延期 制度確定時期は今秋に確定）に掲載されています。

新制度の概要

新制度におけるステップアップは、研修理学療法士プログラム卒業後2年間を想定)の受講、登録理学療法士制度(修了は卒業5年を想定)の受講後に認定理学療法士プログラムを履修し試験を合格した者に認定理学療法士の資格を授与する。

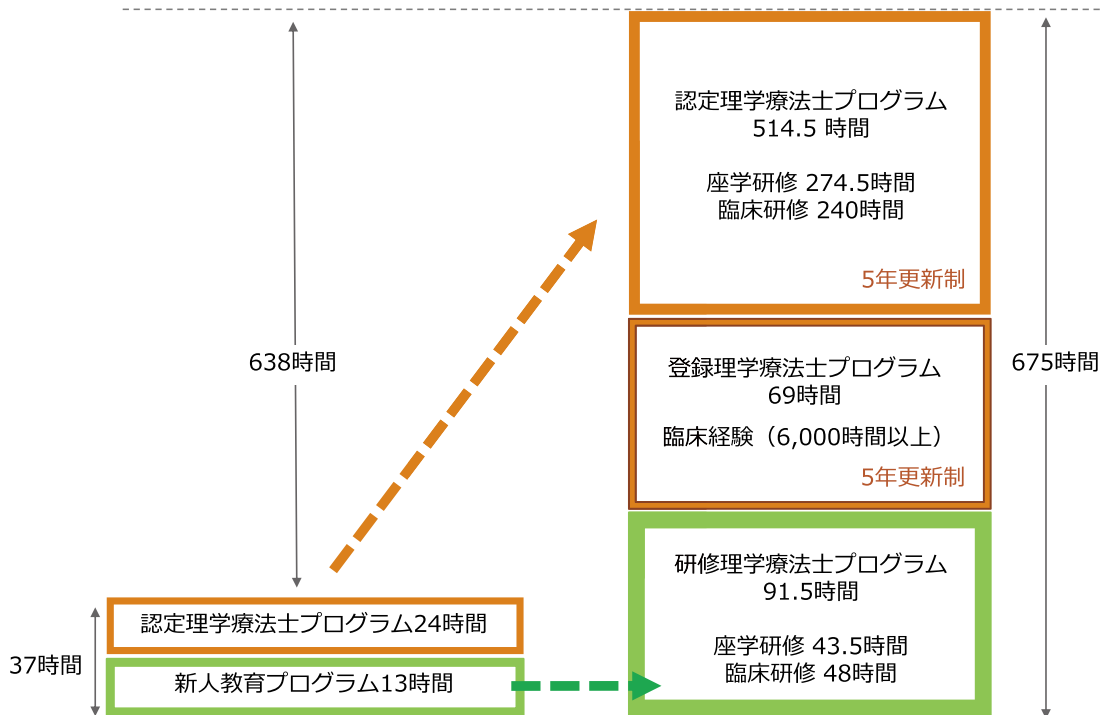
臨床能力の底上げについては、現行の新人教育プログラムの13時間の講義から、研修理学療法士プログラムと名称変更を行い、43・5時間の講義に48時間のOJTを加えた計91・5時間とし、2年間の研修期間を設けた。研修理学療法士プログラムでのOJTは原則的に自施設での研修を予定しているが、困難な場合は他施設での研修を受講することになる。講義は受講生の利便性を優先し、e-learningでの受講を無料可能とする。

登録理学療法士制度は、「(仮)日本理学療法士協会 基本理学療法士技能取得者名簿登録制度」を策定し、プログラム修了者が名簿登録することと登録理学療法士と名乗ることを許可する制度であり、5年毎の更新を義務付ける。研修理学療法士を卒業した会員の日常的な研鑽を促す制

度であり、基本的な理学療法が実践できることを協会として担保することが制度の目的であり、69時間のカリキュラムを準備している。シラバスを公開し、各県士会主催の研修を励行していく予定である。また業者参加によるe-learningでの受講も認める方針で、競争原理も利用して質の向上を期待するものである。登録理学療法士については協会広報に注力し、施設経営者や事務方に啓発を行う予定である。それに伴い、人事考課や採用にまで影響が及べば実質的な免許更新制としての効力を持つと考えている。国民の負託に応えらるる理学療法士とは、常に学び自己研鑽を続けることだと示す制度にしたいと考えている。

成果に対する正当な評価の1つに、診療報酬に反映され、その結果として待遇改善に繋がるような医療広告ガイドラインのクリアが挙げられる。認定看護師の前例から600時間前後の研修時間が必要だということが推察できる。そこで認定理学療法士プログラムは、計500時間(以上のカリキュラムを設定し、現在各領域でのコンテンツ作成を始めている。500時間のなかに240時間のOJTを規定して、専門領域

現行制度と新制度の時間対比



での高い理学療法技術の修得を促すプログラムである。

現行制度と新制度との時間比較を図に示す。